

南魚沼市技術開発懇談会 ものづくりと安全づくり

地域企業
× 連携
大学

令和元年

受付13:00-

11月7日(木)

13:30-16:00

会場：南魚沼市民会館多目的室

第1部 13:30- 「ものづくりと安全づくり」

講師：長岡技術科学大学 システム安全専攻 准教授 芳司俊郎氏

AIやIoTの時代になっても、事故は「起きるか、起きないか」、被害は「取り返しがつくか、つかないか」の2つです。取り返しがつくうちは何度でもやり直せばいい。失敗して成長する、それがPDCAです。しかし、取り返しがつかない事故は取り返しがつくうち(持続可能なうち)に止めなければなりません。止める能力があれば事故を防ぐことができるが、止める能力がなくなることで事故が起きるともいえます。皆様のまわりの設備や制度を“止める能力”で評価してみてください。問題があれば事故が起きる前に立ち止まってみることをお勧めします。



第2部 14:30- 「新潟大学のものづくり」

講師：新潟大学 地域創生推進機構 産学官連携リサーチ・コーディネーター 上松和義氏

総合大学である新潟大学では多くの分野で研究が行われていますが、今回は“ものづくり”の視点から研究の一部をご紹介します。ものづくりといっても、機械加工分野だけではありません。例えば、これからの主流になるであろう電気自動車用の電池材料の開発、石油に頼らない生物由来プラスチックの開発、医工連携による高齢化社会に対応する装置・器具の開発など、多くの課題に取り組んでいます。新潟大学の研究に関心を持っていただき、一緒に開発を進められれば幸いです。



第3部 15:00- 「南魚沼からのグローバル発信」

講師：hakkai株式会社 取締役 宮坂重寿氏

hakkai株式会社は、精密プラスチック金型設計・製作、プラスチック成形加工を主力とした会社です。以前は超精密成形部品と言えばhakkai、hakkaiと言えば超精密成形部品と言われるほどの確固たる地位を築いていましたが、近年、商品の同質化が進み、かつ海外の同業他社の技術力も格段に向上し、過去の販売手法が通用なくなってきました。そのような環境下で、NICOの支援を受けて新たに取り組んでいる最先端企業の地方からの発信（グローバル発信）についての事例を紹介します。

「NICOの研究開発支援」講師：にいがた産業創造機構

◇参加費：無料 ◇募集人数：50名 ◇〆切：11月1日(金)

◇申込方法：電話・FAX・メールにてお申込みください。

◇申込先：南魚沼市役所商工観光課

☎025-773-6665 FAX025-773-6710

E-mail:syoukou-s@city.minamiuonuma.lg.jp

◆主催／南魚沼市地域産業支援連絡協議会(ICLOVE)・長岡技術科学大学・新潟大学

◆共催／南魚沼市・(公財)にいがた産業創造機構

・(公財)長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会

◆後援／長岡技術科学大学協会・新潟大学産学連携協力会



【会場案内図】

申込書

FAX:025-773-6710

貴社名		ご連絡先	
お名前		お名前	